

各位

2025年5月16日
セレンディップ・ホールディングス株式会社
(コード: 7318 東証グロース)**事業承継の新しいかたちと“家業から企業へ”的挑戦**

～当社代表の対談記事掲載のお知らせ～

セレンディップ・ホールディングス株式会社（本社：名古屋市中区、以下 当社）の代表取締役社長兼 CEO 竹内在が「V字経営研究所」のスペシャル対談記事に紹介されましたのでお知らせいたします。

本対談では、当社グループの全体像をはじめ、中小企業支援におけるビジネスモデルや今後の展望に至るまで、幅広いテーマについてお話ししております。

当社は「中小企業経営の近代化と100年企業の創出」を経営理念に掲げ、中堅・中小製造業の事業承継 M&A トータルソリューションカンパニーとして、企業の持続可能な成長支援を行っています。

今回の対談では、以下のようなテーマについてご紹介しています。

1. 当社のビジネスモデルの原点

～東海地方の中小企業を中心に全面応援～

2. 当社独自のフォーマット

～“第三の承継”という新たな選択肢～

3. 当社が選ばれる理由

～信頼と理解を、コツコツ積み重ねて～

4. 今後の展望と組織のあり方

～アメリカで学んだ M&A を軸に～

5. 設立の背景と、若手が活躍できる理由

～個性が光る、多様なキャリアパス～

記事全文は下記リンクよりご覧いただけます。ぜひご一読ください。

<https://vjiken.com/conversation/takeuchi>

■ インタビュー 酒井 英之氏のご紹介

慶應義塾大学経済学部卒業後、ブラザー工業株式会社に入社。入社2年目に考案したラベルライターは、現在も全米でシェア60%超を誇るロングセラー商品となっている。その後、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社にて戦略コンサルタントとして活躍し、経営戦略部長兼プリンシパルを務めた。2014年に「V字経営研究所」を設立し、中小企業の経営支援や企業再生において高い実績を持つ。

■ 会社概要

セレンディップ・ホールディングス株式会社

本 社 愛知県名古屋市中区錦一丁目5番 11号

設 立 2006年8月

代 表 者 代表取締役社長兼CEO 竹内 在

U R L <https://www.serendip-c.com/>

事業内容 経営受託及び事業再生、投資事業、経営コンサルティング

【本件に関するお問合せ先】

セレンディップ・ホールディングス株式会社

IR 広報担当 : E-mail: pr@serendip-c.com